

【研究部会紹介】  
(日本応用地質学会HP 環境地質研究部会サイト)  
<https://www.jseg.or.jp/committee/kankyo/>

- ◆当研究部会では、応用地質分野として、人の生活や社会活動のために広い意味での環境と地質に関係する課題にどのように関わっていくか、興味を持ち取り組む意欲がある人材を募集します。
- ◆環境の概念は幅広く、新しい展開を多く含むと考えており、実務・研究の経験年数や年齢は問いません。年6回の定例会、巡検や個別テーマの継続的研究・学会発表を行います。

研究テーマに関連して4つのワーキングで活動しています

グループ番号	グループ名	活動概要
WG-A	ジオ・メリット研究グループ	◆地域の地質の恩恵と防災留意事項の一般市民への啓発活動 ◆地域産業等への貢献に関する研究
WG-B	人工構造物研究グループ	◆地質条件の道路等のインフラに及ぼす影響の研究 ◆盛土等の人工地層の研究
WG-C	自然環境研究グループ	◆自然環境に関する応用地質技術の研究
WG-D	再生可能エネルギー研究グループ	◆再生可能エネルギーに関する応用地質技術の研究

## 【目的】

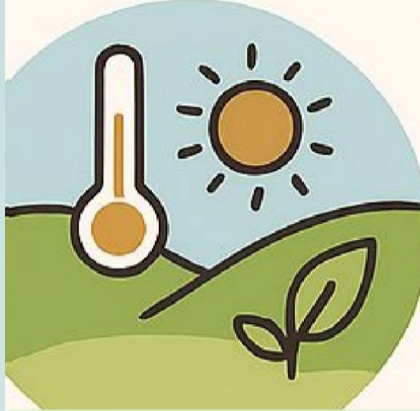
人が環境や地質に対し、どのように関わっていくべきかの研究・発信



人と地質・自然との係わり方

## 【環境地質学の研究テーマ】

◆人や環境を守る仕組み  
(自然災害対応、維持管理、日常生活)



気候変動へのアプローチ



自然災害への対応

◆地質や地盤に係わる環境の保全



WG-B

地盤汚染・地下水汚染等の環境問題解決

◆エネルギーや水資源の問題



エネルギー・水  
食料等・資源問題

◆地生態系の保全や地球環境

WG-C



生物多様性 &  
ジオダイバーシティ

◆ジオ資源の解説



WG-A

ジオパーク・地質資源  
ジオによる地域振興

## 【成果の発信】

- ◆環境地質学に関するテーマの研究
- ◆成果の会員への還元
- ◆市民へのアウトリーチ



## WG-A 活動紹介

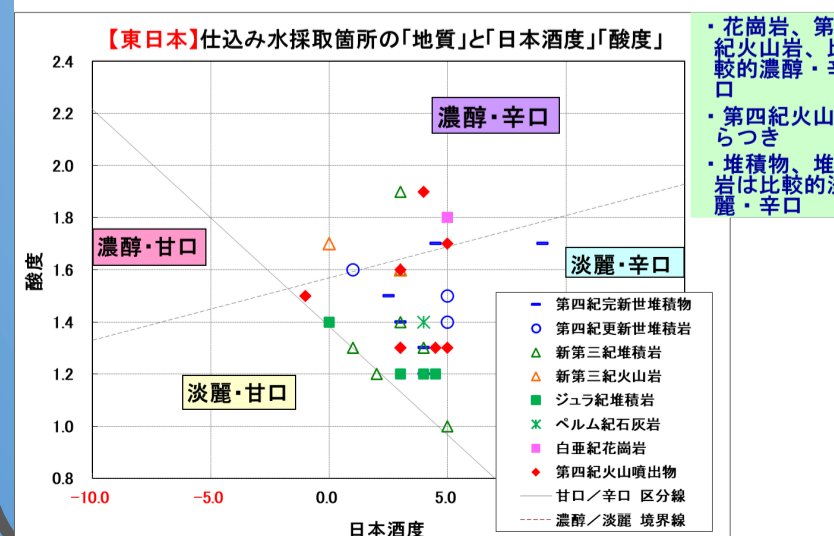
### ◆「ジオ・メリット」シリーズ学会誌連載

【主な連載内容】

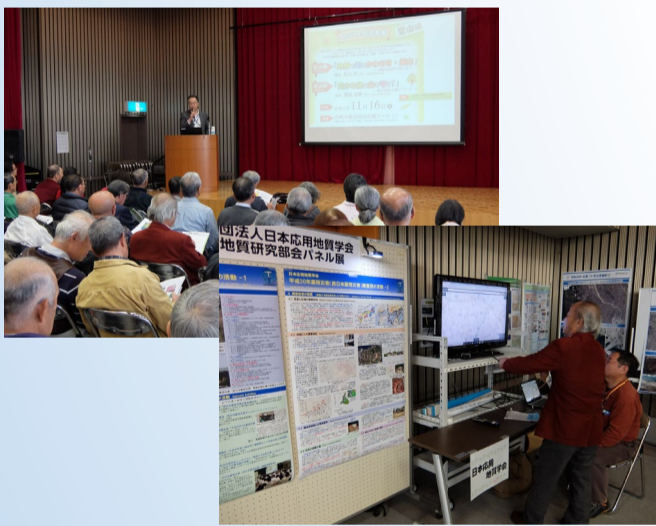
- 第3回 ワインと地質 2014
- 第7回 芋焼酎はシラス台地からの贈り物 2014
- 第11回 温泉の恵みと利用 2015
- 第12回 ジオブランド 2015
- 第14回 地球からの贈り物～いろいろな鉱物～ 2015
- 第19回 サヌカイト-世界で唯一楽器になった讃岐の石 2015
- 第20回 奇岩怪石への文化地質学的アプローチ 2015
- 第22回 天然砥石(1) 2016
- 第25回 やきものの陶土の話 2016
- 第30回 自然災害を題材とした小説 2016
- 第31回 地下空間利用の温故知新 2016
- 第32回 古墳の石材 2017
- 第33回 絵画(画材)と地質 2017
- 第36回 地下水を得る話 2017
- 第39回 芭蕉の『おくのほそ道』と地質学 2017
- 第41回 アファンの森と地形・地質 2017
- 第47回 日本の地質構造と生物多様性 2018
- 第48回 泥炭のはなし 2018

### ◆地酒と地質の関係の研究と日本醸造協会誌等への投稿

仕込み水採取箇所「地質」と「甘辛・濃淡」  
※応用地質(2014)掲載32箇所:主に東日本



### ◆「市民フォーラム」、講師派遣による地域の防災と「ジオ・メリット」の解説

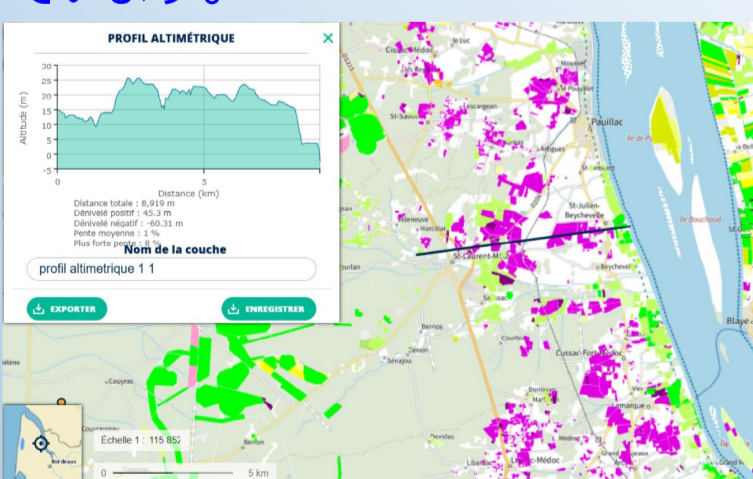


### ◆ワインと地形地質

ワイン用のブドウ畑では、畑の水はけを重視していて、そのため、傾斜地にワイン畑が立地しています。フランス、北海道のワイン畑の事例について研究しています。



山崎ワイナリー(北海道・三笠市)のブドウ畑



ポルドー左岸の地形とぶどう畑  
出典：© IGN 2023 - Tous droits réservés - Géoportail, le portail national de la connaissance du territoire

## ◆防災教育

防災教育として、東京都立武蔵野の森公園において、毎年開催される恒例の「市民防災フェスタ」への協力依頼を受け、現在以下の準備と調整を進めています。

- ①ファミリー・子ども向けの防災マップ作りで、地図の見方の助言
- ②市民向けの防災の話(主に地図・気象庁アプリの見方など)

### ◆「ふるさとの石」の解説

※本研究発表会ポスター(p.46)をご覧ください。

(写真上は「ふるさとの石解説シート」、下は稲田石の石材観察の様子、花崗岩中の捕獲岩)

【コラム】  
・万成石は、陶山市内の産で、「花崗岩」と呼ばれる地下で固まった岩石に属し、「御影石」の仲間です。「板御影」とも呼ばれます。  
・桃紅色の斑岩(長石と輝石、透輝の花こう岩では白色)が含まれ、磨くとあざやかな色彩がはっきりします。  
・桃紅色の石材として有名で、建築の装飾材や墓石、灯籠、記念碑、公園用石材などに利用されています。



## WG-B 活動紹介

### ◆インフラと自然災害

地震、火山噴火等の自然災害は人間生活に影響を及ぼします。自然災害が人間生活に及ぼす影響、人間はどのように自然災害を克服してきたかを研究しています。



能登半島地震で隆起した海岸  
(<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20250927/k10014933851000.html>)



関東大震災で隆起した海岸  
(神奈川県大磯漁港)  
[https://www2.nhk.or.jp/archives/movies/?id=D0026010795\\_00000](https://www2.nhk.or.jp/archives/movies/?id=D0026010795_00000)

### ◆人工地層：R6能登半島地震の盛土被害の調査



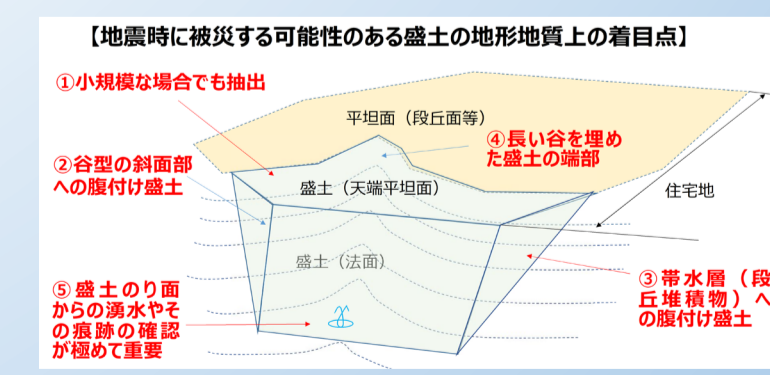
崩壊地頭部から斜面下方を望む

## ◆人工地層：埋立地・盛土等

埋立地、盛土、切土、空港、港湾、堤防、廃棄物処分場など、人の手によって原地形が変えられた地盤や地質について、維持管理し将来へと受け継いでいく問題に取り組んでいます。

- メリット:都市部での土地の有効利用、騒音・交通から隔離された空間の創出、防災拠点や避難場所としての機能
- デメリット:建設コスト、維持管理の負担、生活環境や生態系への影響
- 応用地質学的な課題:将来的な力学的・化学的安定性、人工造成地盤の分布把握(地形・被覆等の特徴や調査方法)

関東大震災で隆起した海岸  
(神奈川県大磯漁港)  
[https://www2.nhk.or.jp/archives/movies/?id=D0026010795\\_00000](https://www2.nhk.or.jp/archives/movies/?id=D0026010795_00000)



## WG-C 活動紹介

### ◆植生と地質の関連性の事例研究

- 【土の含水、地下水と植生】  
○竹・笹・湿生植物の分布と地盤の保水状況
- 【地すべり、落石】  
○棚田利用、根曲がり(地すべり)○アテ(落石)
- 【植生と土層厚、斜面安定】  
○樹木種類と根系
- 樹高、樹径、疎密と表土の発達
- 【土や岩の化学成分】  
○固有種(蛇紋岩等)



(写真は根系の断面、湿地のミズヒキ)

## WG-D 活動紹介

### ◆下掲載ポスター参照

【メンバー】◎:部会長 ○:副部会長 △:幹事 ☆:顧問(所属は令和7年10月時点)

◎舩山 淳(パシフィックコンサルタンツ) ○竹村貴人(日本大学) △堀 信雄(日さく) △大谷 晃(八千代エンジニアリング)  
福田徹也(ニュージェック) 磯部有作(IMAGEi Consultant) 清崎淳子(クロスエンジニアリング) 山本 晃(八千代エンジニアリング)  
島村雅英(よこはま里山研究所) 太田岳洋(山口大学) 池見洋明(日本文理大学) 塩崎 功(エンジニアリング協会)  
佐伯佳美(ダイエーコンサルタント) 宇佐美光宣(大日本ダイヤコンサルタント) 菅野萌子(早稲田大学) ☆稲垣秀輝(環境地質)